

【事例－14】「美しい作田川を守る会」の活動事例

(<http://www1.ocn.ne.jp/~maykiss/>)

＜水質モニターについて＞規約より、一部抜粋

1. 目的

流域住民の参加によるモニター活動によって、河川の浄化意識の高揚を図るとともに、河川の水質及び流域の環境を監視することを目的としている。

2. 子ニタ一の委屬

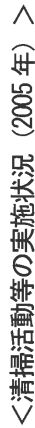
モニターは次に該当する者から選任している。モニターの任期は1年とし、会から年間1万円の謝金を支払っている。(現在8名) また、会では250千円/年で水質調査を委託している。

- (1) 河川の近くに居住し、河川の状況を容易に確認できる者。
- (2) 河川浄化等、環境保全に関心ある者。
- (3) その他会長が必要であると認める者。

3. モニターの任務

- (1) モニターは、河川及びその周辺を定期的に調査し、水質及び環境等について、別紙記録用紙によって報告する。
- (2) 報告回数は年4回以上（5月、8月、11月、2月頃）

4. 調査及び記録内容



調査箇所									
年	月	日	平成 年 月 日	時	刻	午前・午後	時	分	秒
天気			前日	湿度		気温	水温	(℃)	
調査範囲									
調査回数 第 回									
調査者									
調査の趣意									
水質汚濁状況									
動物物の状況									
ゴミ類の有無									
不法投棄等									
河岸の状況									
あなたの意見									

【事例－15】千葉県（長生・山武地方）における環境教育の事例

【長生地方出張所】

学校名	環境教育への取り組み	特色のある内容
総合的な学習の時間 3年 東浪島の野鳥と衣冠びなろう 4年 めざせ！安全な大豆作り 5年 めだかの学校をとりもてそう 6年 東浪島千匹鶴を作ろう 全校 ギンヤンの飼育 野鳥観察・動物の飼育	総合的な学習の時間 3年 東浪島の野鳥と衣冠びなろう 4年 めざせ！安全な大豆作り 5年 めだかの学校をとりもてそう 6年 東浪島千匹鶴を作ろう 全校 ギンヤンの飼育 野鳥観察・動物の飼育	・地域の自然を生かし、体験を通して児童の豊かな感性と自主性を育てている。 ・環境学習を支援してくれるNPOや保護者、地域の大人に学習の意欲付けや活動の援助をしてもらう。 ・松子川の生物調査をしている。 ・飼育小屋で80以上の動物を飼育している。
一宮町立 一宮小学校	総合的な学習の時間「一宮町の美しい自然を守るために」といテーマのもと、全校で環境学習に取り組む学年ごと活動としてレポートをまとめた。	・環境省委託の体験的推進事業において国際交流を取り入れた環境学習ということでシンガポールの協力校と交流を行い、県や地域NPOのサポート体制のもとに活動を行った。
一宮町立 一宮中学校	環境にミナリーによる啓蒙活動、地域の環境調査と保全活動、世界的な環境問題の調査発表、海外先進校との相互訪問やインターネットによる交流等	・NPO支援による環境学習の展開 ・グリーンフオーラムの活動による生徒主体の展開
長南町立 西小中学校	・総合的な学習の時間、3学年でテーマを竹林探検隊とし、竹の子料理や竹そのものの量感を生かし、いかに「椅子」製作に取り組んだ。 ・6学年では、テーマを長南町大作戦とし、町の特徴ある自然をグループごとに調査研究を行い、レポートにまとめ、発表会を行った。	・3学年では、竹の切り出しから完成まですべて児童の手で行い、児童の相互に協力して、学びながら学習を進めた。 ・6学年では、ほたる、湧き水・紅花等、役科社会教育課・熊野の清水管理委員会・紅花を育てる会等に取材し、ふるさとをより深く知愛する活動とした。
長南町立 東小中学校	・通生川を調べよう ―川にすんでる魚や植物を調べる― ・小生田川・堀田川を探検しよう	・総合的な学習の時間で、水質検査を行うとき、EIM値を入れて検査をした。 ・たい肥を作って、川の浄化に努力した。また、たい肥は畑に還元する計画である。
白子町立 白湯小学校	・第4学年 総合的な学習の時間「白子の自慢」をテーマに町の様子を調べる学習に取り組んだ。 ・第5学年 総合的な学習の時間では「ソッゴ―環境体験隊」の名のもと各グループごとにテーマを決め、海岸クリーン作戦や大気汚染、森林問題、植物等、調査研究を行った。 ・第6学年 総合的な学習の時間で「白子町について知ろう」をテーマに課題を立てた際、地球の水質について調べるグループがあったので積極的に交換した。	・白子町の海の様子を詳しく知るために、カナル里浜の自然を守る会の会長に「ゴミカメラや活動の植物について説明してもらう」。 ・発表会では、ポスターセッションを取り入れ、児童一人一人が生き生きと取り組むことができた。 ・学校の授業だけでは調査できないので、直接白子町役場をはじめ、茂原市役所、白子町や周辺市町村の川を休日ごとに調べに行っている。データについては、インターネットで収集している。
茂原市立 西小中学校	総合的な学習の時間、5年生が自然農法で環境にやさしい稲作りに取り組んだ	・稲作りでは農薬を全く使わず、特二土作りにおいても化学肥料を使わず、EIM値を活用する自然農法を試みた。
茂原市立 中の最小中学校	総合的な学習の時間、5学年で学校近くを流れる一宮川を題材とした環境学習に取り組む、調査研究を行い、レポートにまとめ発表会を開いた。	・一宮川の環境について保護しようという様々な活動をして下さっている大柴地区の自治会長さんにお願、して話を伺った。 ・川沿いのスズモスの種をまいたり桜の苗木を植えたりして、身近な環境を良くしよう活動した。
茂原市立 新治小学校	総合的な学習の時間で「野鳥は環境のバロメーターである」とを追求、出現率などの調査活動を通し、創造的な野鳥活動を実施している。	・新治駅前行きの方「ソッゴ」の野鳥活動調査「毎月のバードウォッチング」環境自然年度調査「野鳥まつり」などの発表会を企画した。

【山武地方出張所】

学校名	環境教育への取り組み	特色のある内容
全学年 学校行事 学校近くにある「教育の森」で、旬摘みを行った。 ＊教育の森 学校のすぐ近くの竹林を解放してけがき、自由学習に利用できる森 1・2年 生活科 学校の周辺や近くの「教育の森」「小堤地」の散策及び自然環境について学習を行った。	全学年 学校行事 学校近くにある「教育の森」で、旬摘みを行った。 ＊教育の森 学校のすぐ近くの竹林を解放してけがき、自由学習に利用できる森 1・2年 生活科 学校の周辺や近くの「教育の森」「小堤地」の散策及び自然環境について学習を行った。	・特別非常勤講師の指導により、大森の四季や自然環境について理解を深めるとともに、自然保護、環境保全等について意識の高揚を図った。 ・学習後、模造紙等により、発表会を行った。
横芝町立 大総小学校	1～4年 生活科、総合的な学習 学校の近くに「坂田城址・梅林」の散策及び自然環境について学習を行った。 3年 総合的な学習 「教育の森」から、四季折々の木の実栗りや竹の切り出しを行って、自然環境についての学習を行った。 5・6年 総合的な学習 「教育の森」の竹を活用しての竹炭作りや植田での米作りを行ったりして、環境教育に取り組んだ。	・木の実を使っての調理、竹・松等を活用しての門松やリース作りを行い、自然環境の恵みや保全等についての理解を深めた。 ・竹の切り出しから竹炭作りまで、自分たちの手で、出来上がった竹炭を、バザーで販売し、好評を得た。 ・種まきから脱穀まで昔ながらの作業手順を進め、できた米（もち米）で雑煮を作って食べた。 ・稲作及び竹炭作りを通して、自然環境、環境保全等についての理解を深めさらに自然や自然の恵みに感謝する心の育成に努めている。
横芝町立 横芝中学校	総合的な学習の時間、1学年で坂田池周辺、栗山川流域、九十九里海岸の野鳥の生態と環境の変化について調査し、レポート等にまとめた。	・鳥の観察では、日本野鳥の会会員の方を講師に指導をサポートしてもらった。各班ごとに発表会を開いた。
山武町立 曙岡小学校	愛鳥教育指定校として、全学年を通して教科・特別活動（クラブ等）に関連させ取り組んだ。 （1年道徳、2年生生活科、3年国語、4・5年理科、6年総合）	・クラブの活動の中に、「探検クラブ」を設置し、地域の調査・探索活動の中で野鳥の観察を行った。また、放送委員会では、毎朝鳥の声を放送し、日常的に関心を高める取り組みをした。